



WINDSCAPE  
MINDSCAPE

Kamijyo Takahisa  
Graphic Exhibition

3rd June  
– 28th June  
2013

# WINDSCAPE MINDSCAPE

上條喬久グラフィック展  
Kamijyo Takahisa Graphic Exhibition

2013年  
6月3日[月]—28日[金]

光村グラフィック・ギャラリー

開館日時/月曜日—土曜日 10:00a.m.—6:00p.m.  
休館日/毎週日曜日・祝日 最終日6月28日[金]は5:00p.m.終了

主催/光村印刷株式会社  
協賛/三菱製紙株式会社

アクセス  
JR山手線/りんかい線/「大崎駅」南改札新東口より徒歩6分  
東急バス(渋谷駅⇄大井町駅)「屠木橋」前

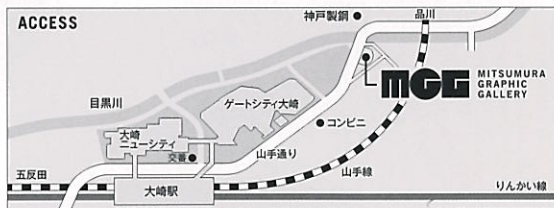
● オープニングパーティ/初日6月3日[月] 6:00p.m.—8:00p.m.

## グラフィックデザインの新たな扉を開く 上條喬久の到達点。

1994年、「ウインドスケープ」という言葉の発想から始まった上條喬久によるデザインの冒険の旅。それはやがて「マインドスケープ」という内なる風景の発見の旅へと発展し、20年後のいま、グラフィックデザインの新たな到達点として、僕たちの前にその全貌を現した。アナログの手描きのよさを、最先端のデジタル加工で表現することによって抽出された〈純粋な風景〉は、時に静謐に、時に衝動的に、豊かな感情表現をもって、見る者の心にさまざまな問いを投げかけてくる。

ああ、この感覚、どこかで懐かしいとしばらく考えていたら、思い出した。上條喬久の代表作とされてきた「マッチ」である。1968年、当時、日本のグラフィックデザイナーの登竜門であった「日本宣伝美術会展」、通称日宣美で最高賞を得たこの作品は、媚びるのでもなく、訴えるのでもなく、格闘するのでもない。表現そのものに対する信頼から生まれた傑作であったと思う。明晰な思索の末に辿り着いた上條喬久の旅の到達点に「マッチ」に通底する、自分自身とデザインすることへの信頼を発見して、僕はちよっと感動した。MGGオープニングを飾るにふさわしい、刺激的な展覧会だ。

日暮真三



MITSUMURA GRAPHIC GALLERY

光村グラフィック・ギャラリー/光村印刷株式会社  
〒141-8567 東京都品川区大崎一丁目15番9号 TEL.03-3492-1181(代)  
www.mitsumura.co.jp/